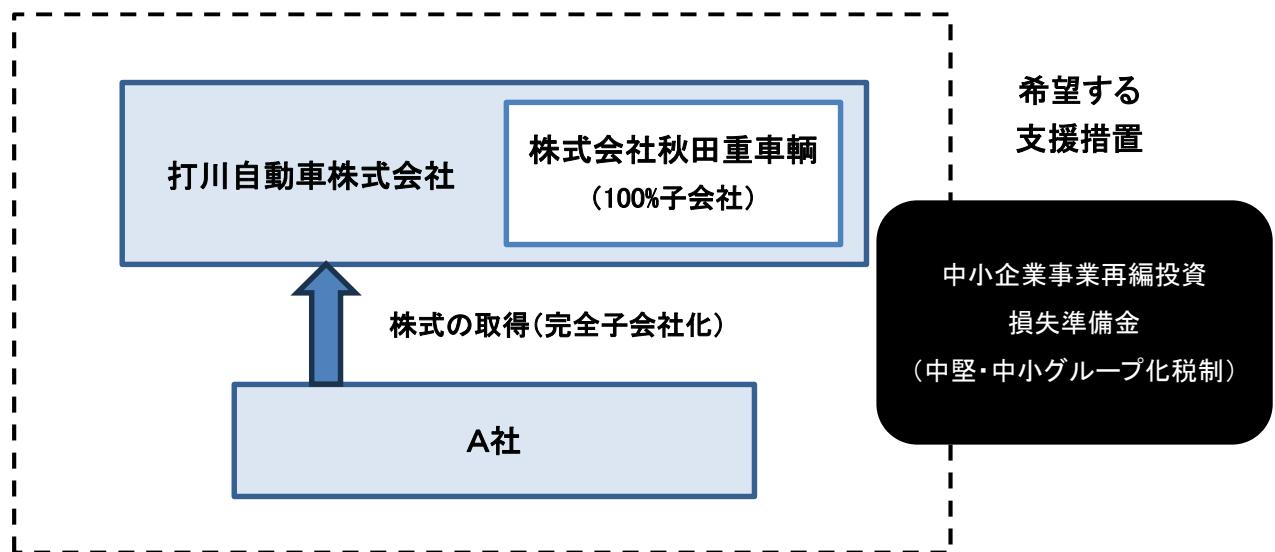


打川自動車株式会社の「特別事業再編計画」のポイント

打川自動車株式会社は、農機の販売・整備を行うA社の全株式を取得し、当社及び子会社の株式会社秋田重車輛の自動車整備体制とA社の農機販売・整備ネットワークとを組み合わせ、車両と農機具の保守契約や販売を一体的に提供する「ワンストップ整備サービス」を展開する。

これにより、整備記録やアフターサービスの予約・点検スケジュール管理など、運用面の標準化と共有化を進めることで、顧客対応の迅速化と品質の均一化を図る。



【生産性の向上】

- 従業員1人当たり付加価値額を計画終了年度(2028年度)までに42.9%向上させる。
- 売上高を1.42倍とする。

【財務の健全性】

- 有利子負債／キャッシュフロー 9.8倍
- 経常収支比率 114.0%

【賃上げ】

- 雇用者給与等支給額を計画終了年度までに年率2.5%以上向上させる。

【前向きな取組】

- 自動車整備と農機販売・整備のクロスセルを推進することにより、新商品等の売上高比率を全社売上高の10%以上とする。

【計画の実施期間】

- 2026年1月～2029年1月